

様式第4号（第5条関係）

政務活動費収支報告書

令和 8 年 4月10日

盛岡市議会議長

櫻 裕子 様

議員氏名 工 藤 健 一

盛岡市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定により令和7年度の政務活動費の収入及び支出について別紙のとおり報告します。



別紙

1 収支の状況

| 項 目 | | 金 額 | 主たる支出の内訳 |
|----------|---------|-----------|----------|
| 収入 | 政務活動費 ① | 600,000 円 | |
| 支 出 | 調査研究費 | 580,000 円 | 視察旅費 |
| | 研修費 | 20,000 円 | 研修会参加費 |
| | 広報費 | 円 | |
| | 広聴費 | 円 | |
| | 会議費 | 円 | |
| | 資料作成費 | 円 | |
| | 資料購入費 | 円 | |
| | 人件費 | 円 | |
| | 事務所費 | 円 | |
| | 支出合計 ② | 600,000 円 | |
| 差引残余 ①-② | 0 円 | | |

政務活動費支出簿

| | |
|------|-------|
| 使途項目 | 調査研究費 |
|------|-------|

| 支出年月日 | 支出金額 | 摘 要 | 備 考 |
|-----------|-----------|---|-----|
| R7. 5. 13 | 493,015 円 | 5/16~5/22盛岡市市政調査会臨時研修会（カナダビクトリア市視察調査）旅費 | |
| R7. 8. 29 | 86,985 円 | 7/1~7/4会派視察（文京区、加古川市、岡山市、高松市）旅費 | |
| | 円 | | |
| | 円 | | |
| | 円 | | |
| | 円 | | |
| | 円 | | |
| | 円 | | |
| | 円 | | |
| | 円 | | |
| | 円 | | |
| | 円 | | |
| | 円 | | |
| | 円 | | |
| | 円 | | |
| | 円 | | |
| | 円 | | |
| 合 計 | 580,000 円 | | |

政務活動費支払伝票

| | | | |
|------|-------|-----|---------|
| 使途項目 | 調査研究費 | 支出日 | R7.5.13 |
|------|-------|-----|---------|

| | | |
|------------------|---------|---|
| 支出証拠書類の額面金額 | 522,777 | 円 |
| 支出按分率（※按分が必要な場合） | | |
| 政務活動費支出金額 | 493,015 | 円 |

| | | |
|---|--------------------|---------|
| 【支払概要】 市政調査会臨時研修会 (カナダ・ビクトリア市訪問) R7.5.16~22 | 項目 | 金額(円) |
| | 航空運賃 | 141,000 |
| | 空港諸税及び施設使用料、サーチャージ | 68,480 |
| | 宿泊費（朝食代含む）5泊分 | 170,500 |
| | 現地交通費 | 94,236 |
| | 添乗員・通訳費用、施設入場料 | 37,561 |
| | 企画料 | 11,000 |
| | 合計 | 522,777 |

領収書等添付欄 別紙に添付



みちのりトラベル東北


領 収 証

No. 005922
 2028年 5月 8日
 (現金・振込/小切手)

工藤 健一 殿
 ¥ 522,777


| 内 容 | 種 目 | 旅行年月日 | 行先(又は品名) | 内 訳 |
|-----|-----|------------|----------|-----|
| | 空運 | 5/16, 5/22 | ハワイ | |
| | 宿泊 | 5/16, 5/22 | ビクトリア | |

上記金額正に領収致しました。



〒020-0124 岩手県盛岡市厨川一丁目7-18
 株式会社みちのりトラベル東北
 代表取締役社長 相馬 高広

登録番号 T8400001000133



撥者印

※金額訂正又は撥者印なきものは無効

視察等概要書

議員氏名 工藤 健一

| | |
|----------------|--|
| 会 派 名 | 盛友会 |
| 実 施 日 | 令和7年5月16日(金)～5月22日(木) |
| 参 加 者 | 竹田 浩久、天沼 久純、櫻 裕子、工藤 健一、千葉 伸行、浅沼 克人、野田 尚紀、千葉 順子 (以上8名) |
| 視察先および 調査項目 | 【市政調査会カナダ・ビクトリア市視察 ～盛岡市・ビクトリア市姉妹都市提携40周年記念訪問～ |
| 視察の概要 および所感 | <p>【視察の概要】 盛岡市とカナダ ビクトリア市姉妹都市連携40周年を記念し、ビクトリア・デー（ビクトリア女王の誕生日を記念し、現在は国王（君主）の公式誕生日を祝う祝日）イベントに併せ訪問し、今後の友好親善関係の継続を推進すべく両市市長による調印式に同席し、市議会議員団において、両市議員間の親交を深め、更なる友好関係の継続に向けた、関係構築を行った。</p> <p>【所感】 盛岡・ビクトリア姉妹都市提携40周年記念事業に参加し、両市の深い絆を肌で感じました。中津川沿いの『ビクトリアロード』や城跡公園のトーテムポールは、これまであまり意識せず眺めておりましたが、それが40年という長い交流の歴史の積み重ねであると改めて実感いたしました。次の50年、100年に向けて、私たち市民一人ひとりがこの身近な国際交流を繋いでいく役割があると感じました。 新渡戸稲造という偉大な先人を通じて繋がった両市の歴史を、その研究者である藤井茂先生と共に歩きながら、そのお話をお聞きしながら改めて教えていただき、その深い縁に感銘を受けました。今後も、このような記念事業を機に、歴史的背景に基づいた市民レベルの深い交流がさらに発展していくことを期待していききたいと思います。</p> |
| 【添付資料】 | 参加者により共同作成した報告書 |

【市政調査会カナダ・ビクトリア市視察報告書】

～盛岡市・ビクトリア市姉妹都市提携40周年記念訪問～

＜＜日 程＞＞

2025年5月16日（金）～5月22日（木）

＜＜市政調査会＞＞

| | | |
|----|---------|---------|
| 会長 | 竹田 浩久議員 | 天沼 久純議員 |
| | 櫻 裕子議員 | 工藤 健一議員 |
| | 千葉 伸行議員 | 浅沼 克人議員 |
| | 野田 尚紀議員 | 千葉 順子議員 |

【ビクトリア市の概要】

1. 沿革
カナダ・ブリティッシュコロンビア州の州都。同州南西部バンクーバー島の南端部にあります。気候は温暖で春から夏にかけて色鮮やかな花々に囲まれた英国風な街並みからは、本土とは違った風情を堪能することができます。1700年代後半にヨーロッパ人が入植するまでは、コースト・セイリシュ族を含む先住民族の居住地でした。1778年にジェームズ・クックをはじめとしてスペインとイギリスが探検隊を派遣。1849年にバンクーバー島植民地が設立され、ビクトリアはその首都となります。1867年、オンタリオ、ケベック、ノバ・スコシア、ニュー・ブランズウィックがカナダ自治領に統合しカナダ連邦が誕生しました。1871年、ブリティッシュ・コロンビア植民地がカナダ自治領に加入してからは、ブリティッシュ・コロンビア州の州都。長くイギリスの統治下にあったビクトリアは、現在もアフタヌーンティーやガーデニングなど英国の風習が色濃く残っています。
2. 人口
9万1867人(2021年) ※都市圏人口は約40万人
3. 位置
北緯48度 西経121度
東京(羽田)からバンクーバーまで飛行機で約9時間、距離7533Km
4. 気候
平均最高気温21.7度 最低気温0.1度 年間降水量873mm
5. 市制施行
1862年8月2日(新渡戸稲造博士の誕生年)
6. シンボル
花: ハナミズキ 木: アメリカスギ 鳥: ステラーカラス(州鳥)
7. 姉妹都市
ネイピア市(ニュージーランド)、蘇州市(中国)、盛岡市(日本)、ハバロフスク市(ロシア)
8. 主要産業
観光・政府関係

【盛岡市とビクトリア市】

1933年(昭和8年)にカナダのバンフで開かれた太平洋問題調査会会議に、日本代表団団長として出席していた新渡戸稲造博士はこの地で倒れ、10月15日に71歳で永眠しており、そのご縁により1985年(昭和60年)5月に姉妹都市の盟約を交わしました。これをきっかけに多くの市民にとって世界がより身近なものに感じられるようになり、諸外国の多くの都市との交流が一段と活発に行われるようになりました。

盛岡市市政調査会臨時研修会（カナダ・ビクトリア市訪問）

最終確定行程表

<2025年5月16日（土）～22日（木）>（5泊7日）

令和7年5月1日作成

| 月日 | 都市名等 | 時間 | 交通機関 | 主な内容 ◆ 公共交通・視察 | |
|--------------|---|--|----------------------------|---|----------------------|
| 5月16日 （金） | （盛岡駅発） （東京駅着） 羽田空港ターミナル3 羽田空港発 | 19:30 21:55 | 新幹線 モノレール 全日空116便 | <各自移動> 【自動チェックイン機】搭乗券、荷物タグ受け取り (8時間55分) ※日付変更-1 機内食2回 (2回目は軽食) | |
| | バンクーバー空港着 バンクーバー空港発 バンクーバー市内着 | 14:50 16:00 16:30 18:00 | ガイド 市内ホテル 市内レストラン | 自己手配タクシー等でバンクーバー市内ホテルへ ホテルチェックイン、休憩 夕食 | |
| 1日目終了 | | | | <バンクーバー サットンプレイス 泊> | |
| 5月17日 （土） | バンクーバー滞在 | 9:00 | ガイド | ホテル朝食 ◆バンクーバー市内視察※公共交通利用を利用、観光施設視察 例) ウォーターフロント2010年冬季オリンピック聖火台、地下鉄利用 カナダライン乗車イェールタウン駅下車、蒸気機関車374号保存館、 アクアバス乗船、グランビルアイランド※パブリックマーケット見学 昼食（各自）後、市バスにてダウンタウン、ホテルへ 自己手配タクシー等でバンクーバー空港へ 本隊と合流 | |
| | バンクーバー空港着 バンクーバー空港発 | 14:30 16:00 | ガイド | Tsawwassen Mills到着、夕食（各自）とショッピング等 フェリー埠頭に移動 | |
| | バンクーバー発 ビクトリア着 | 16:40 19:00 20:30 | フェリー着 フェリー発 専用車+ガイド | ホテルチェックイン | |
| | 2日目終了 | | | | <ビクトリア グランドパシフィック泊> |
| 5月18日 （日） | ビクトリア市滞在 | 9:00 12:00 13:00 17:00 18:00 | ガイド 専用車+ガイド | ホテル朝食 ◆市内視察 水上交通網利用 (チャイナタウン、フィッシャーマンズワーフ) ホテル到着 昼食（各自） ◆市内視察 (ロイヤルジュビリー病院、友情の鐘、ブッチャートガーデン) ホテル到着 夕食（各自） | |
| | 3日目終了 | | | | <ビクトリア グランドパシフィック泊> |
| | ビクトリア市滞在 | 8:30 17:00 | 専用車+ガイド | ホテル朝食 ◆9:00～11:00ビクトリアデイパレード参加&見学 移動中昼食予定 ◆市内視察 11:15～12:15（予定） ロイヤルBC博物館 12:30～13:30（予定） Whistle Buoy Brewing Company 13:45～14:30（予定） ビーコンヒル公園 14:45～16:45（予定） 州議事堂記念撮影、インナーハーバー周辺散策 18:30～（予定） 夕食会（両市長挨拶、土産品贈呈、調印式等） | |
| | 4日目終了 | | | | <ビクトリア グランドパシフィック 泊> |
| 5月19日 （月） | ビクトリア市滞在 | 8:30 | 専用車+ガイド | ホテル朝食 ◆9:00～11:00ビクトリアデイパレード参加&見学 移動中昼食予定 ◆市内視察 11:15～12:15（予定） ロイヤルBC博物館 12:30～13:30（予定） Whistle Buoy Brewing Company 13:45～14:30（予定） ビーコンヒル公園 14:45～16:45（予定） 州議事堂記念撮影、インナーハーバー周辺散策 18:30～（予定） 夕食会（両市長挨拶、土産品贈呈、調印式等） | |
| | バンクーバー着 | 9:45 11:00 12:35 | 専用車+ガイド フェリー 専用車+ガイド | ホテル朝食 ホテル発 Tsawwassen Mills到着、空港へ | |
| | バンクーバー空港着 バンクーバー空港発 | 13:15 16:45 | 飛行機 全日空115便 | 昼食（各自） (10時間15分) ※日付変更+1 機内食2回 (2回目は軽食) | |
| 5日目終了 | | | | <機内泊> | |
| 5月21日 （水） | 羽田空港着 羽田空港発 東京（上野）駅着 | 19:00 20:45 | モノレール | 【解散】 | |
| | 6日目終了 | | | | <上野ターミナルホテル 泊> |
| 5月22日 （木） | （東京駅発） （盛岡駅着） | | 新幹線（各自） 帰宅 | ホテル朝食 <各自移動> | |
| | 7日目終了 | | | | |

【5月17日（土）午前】

○バンクーバー市内視察

<参加者>

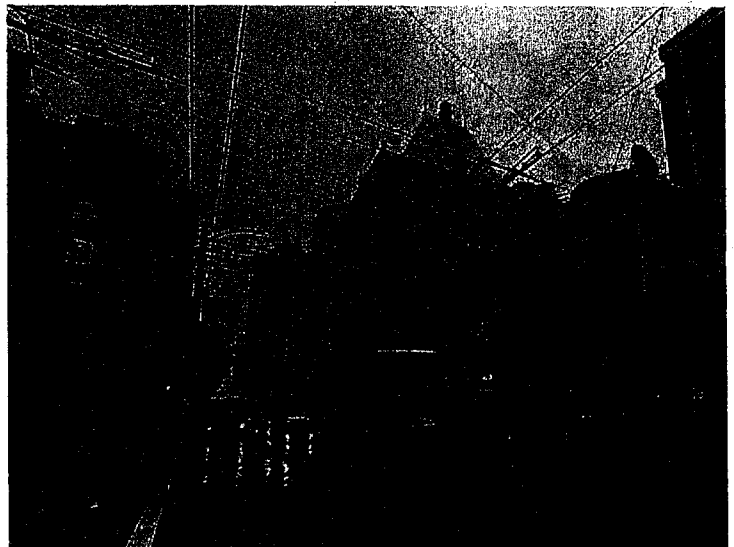
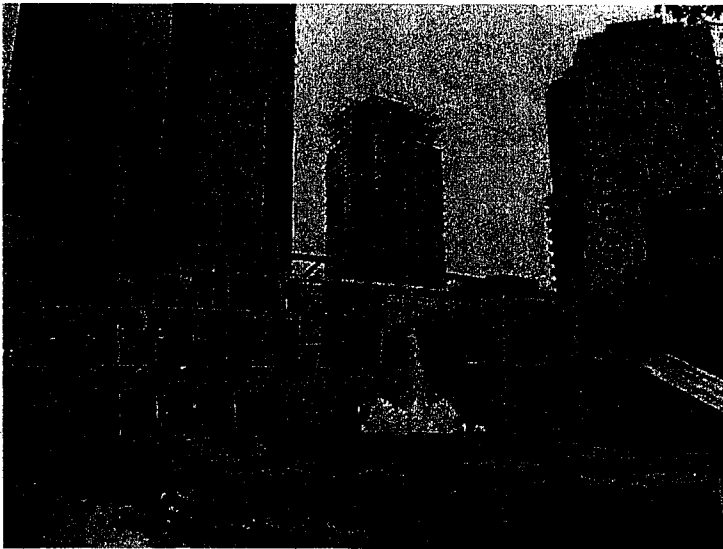
盛岡市議団 8名等

<概要>

カナダの第3の都市人口圏とされる、バンクーバー（都市圏人口約260万人）は、トロントに次ぎ、移民人口が多く、人口圏の約40パーセント以上が、移民で構成されています。移民の出身国としては、中国、インド、フィリピンなどが多く、日本の割合は小さいです。産業は、テクノロジー、観光・ホスピタリティ、映像・クリエイティブ、国際貿易・港湾などの割合が高いです。

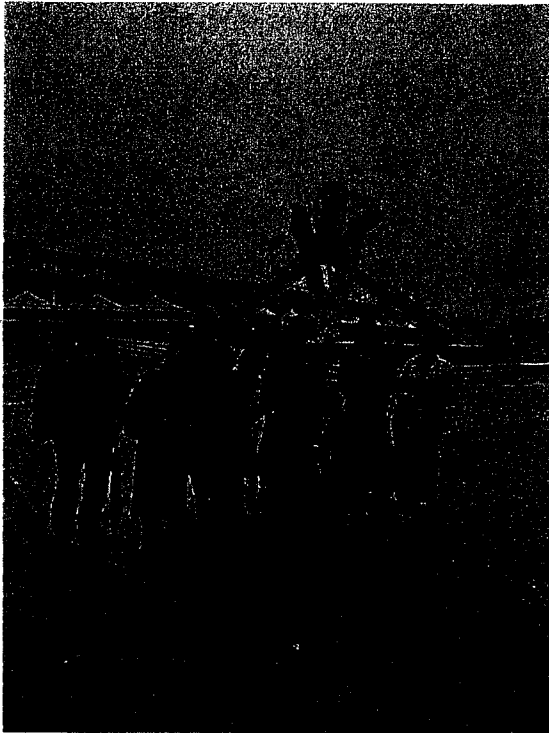
市内中心部を見ても、中国人やインド人を目にする事が多く、市内の至るところが、映画やドラマ、CMなどの撮影地として活用されていることも有名で「ハリウッド・ノース」と呼ばれていますが、建物を視察していると、それぞれ映画で使われた建物などが散見され、主要産業となっていることが実感でき、観光施策と融合していることが理解できます。

個人所得をみると、時給は、日本円に換算しますと、時給換算が1,800円から2,000円と、日本の最低賃金に比べ高いが、その分物価が高く（日本の1.5倍～2倍程度）、住宅事情も厳しく、市民の生活状況は日本より厳しいように感じました。



① 2010年冬季オリンピック聖火台

バンクーバーのランドマーク的な存在として、港付近のコンベンションセンターの横のジャックプールプラザに設置されています。現在でも、4年の一度のオリンピック時に点火され、現存する世界中の聖火台の中で、もっとも点火されているとも言われています。地面に直接おいてあり、シンボリックな施設としては身近に感じることができ、市民や観光客にとっては、観光しやすい施設であると感じました。



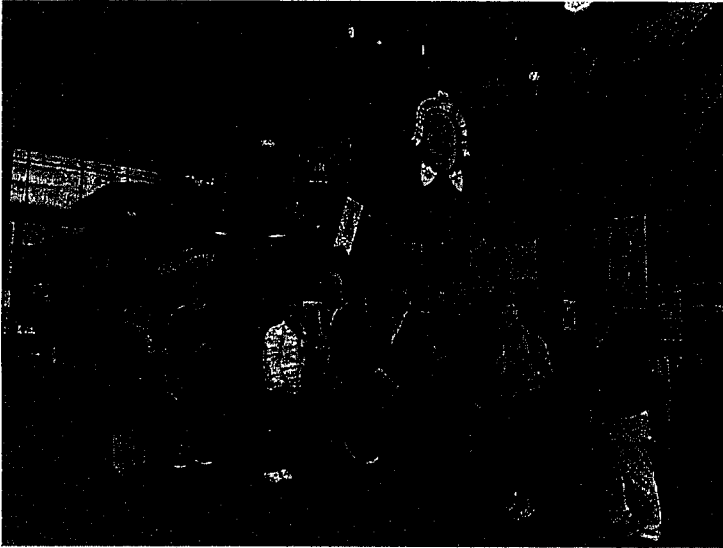
② 地下鉄利用

地下鉄の駅は清潔感があり、利用しやすい雰囲気であるが、切符の購入方法が複雑で、観光客には利用しづらいと感じました。料金は、3つのゾーンごとに分かれています。距離換算で変動するものではありません。その点はわかりやすいといえます。



③ 蒸気機関車 374 号保存館

1887年(明治19年)に150人乗りの客車を引いて初めてバンクーバーへ到着しました。旅客列車で1945年まで運行していました。保存状態もよく、蒸気機関車を保存している建物も、ガラス張りで外からも眺望を楽しめ、歩いて観光する際に重要なスポットとなる施設でした。



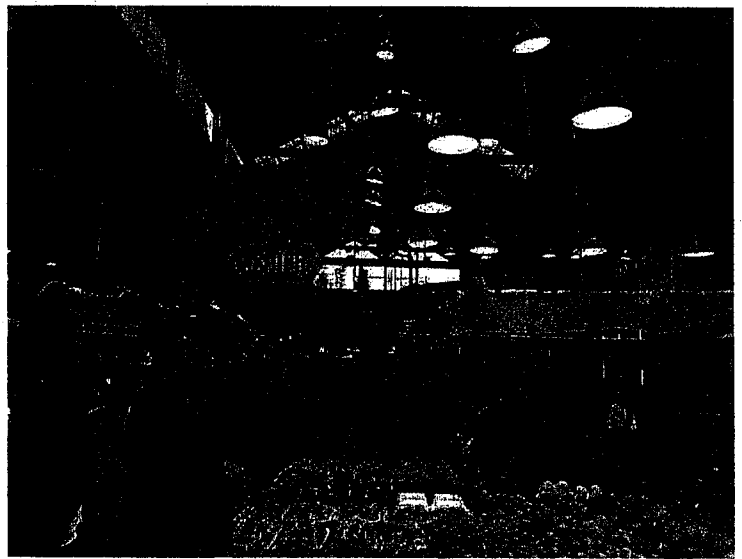
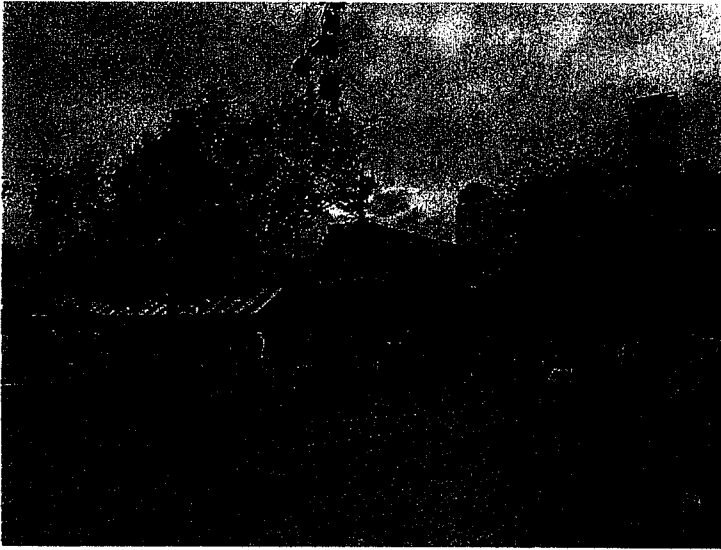
④ アクアバス乗船

市内に列車が運行されていないので、公共交通機関は、バスか海上アクアバスとなります。アクアバスは、定員15名程度の小さな船で15分から30分間隔で運行しており、片道約5ドル程度の低廉で利用できることから、市民生活に加え観光客にも利用されています。船頭さんがガイドもしてくれます。



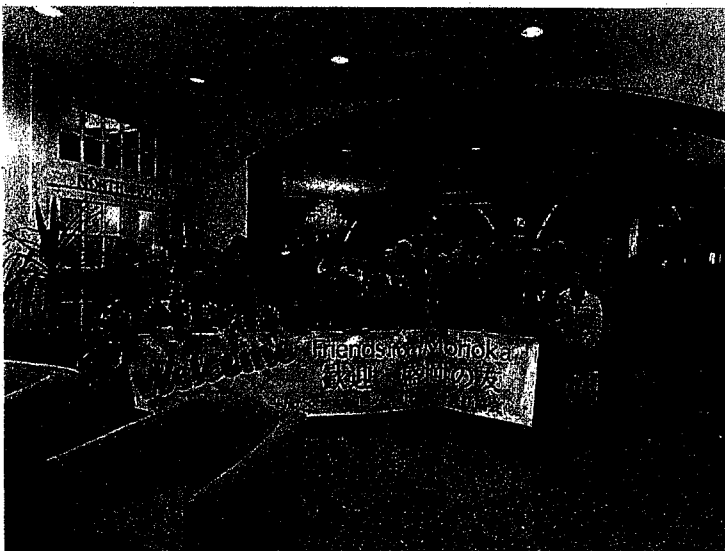
⑤ グランビルアイランド

1915年に工業地帯として造成されましたが、その後、再開発され、古い倉庫を活かして、300以上の文化・商業施設が擁され、文化・観光拠点となっています。年間約1,050万人が訪問、バンクーバーの代表的なスポットとなっています。生鮮食品から雑貨、衣料品などまで、幅広い小売店舗が点在しています。



【5月17日（土）夜】

○ビクトリア市ホテルにてビクトリア盛岡友好協会の大歓迎



【5月18日（日）午前】

○ビクトリア市内視察

<参加者>

盛岡市議団 8名等

<概要>

① 水上交通網

ビクトリア市は海に囲まれた街で、電車や地下鉄は無いため、移動にはバスや乗用車、自転車が使われます。中心部のインナー・ハーバー（内湾）では、水上タクシー、フェリー、水上飛行機といった水上交通網が発達していて、市民や来訪者の移動の足を担っています。



② チャイナタウン

ビクトリア市にある「チャイナタウン」（中華街）は、アメリカのサンフランシスコ市に続き北米で2番目に古く、カナダで最も古い歴史を誇ります。

多国籍移民国家として知られるカナダには、19世紀半ば、いわゆるゴールドラッシュに沸き立つ現在のブリティッシュ・コロンビア州に鉱山労働者として、また、その後の大陸横断鉄道の建設労働者として多くの中華系移民の定住が進みました。以来、中国系カナダ人として、この地でコミュニティを形成し、中華圏の文化の象徴的なエリアとして今日に至っています。

イギリス領時代の面影を残すビクトリア調の建物が印象的な街並みのなか、ここチャイナタウンは市の中心部にあって、中華風の門を象徴にレストランや商店、華僑公立学校が建ち並び、独特の風情を残しています。

当地では移民の多国籍化が進み、ビクトリア市の「チャイナタウン」は、かつてほどの賑わいはないとのことでしたが、出自のアイデンティティーを守る移民文化の一端を垣間見ることができる貴重な一帯です。



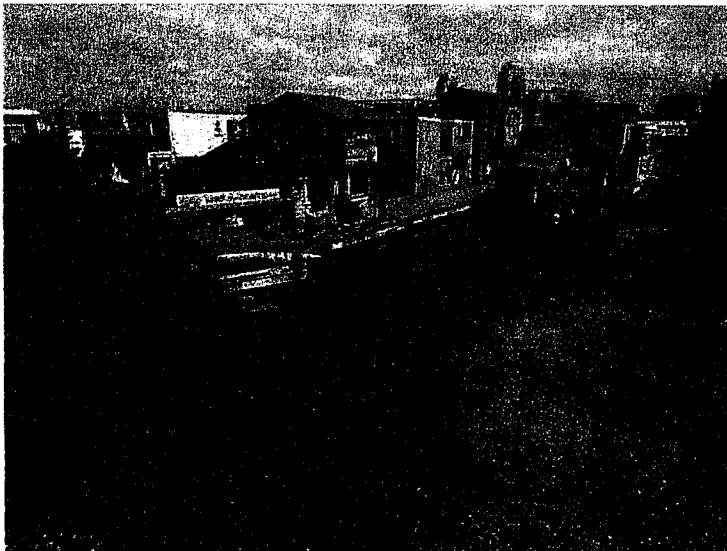
③ フィッシャーマンズ・ワーフ

フェリーや水上飛行機の乗り場があちこちにあるインナー・ハーバー（内湾）を水上タクシーで巡る途中で訪れたのが、海に浮かぶカラフルなフローティング・ハウス（水上建築）が集まる一帯「フィッシャーマンズ・ワーフ」です。

個性的なフローティング・ハウスの住民は、いわゆる絵描きなどの芸術家が多いとされ、また整備された水辺の一角は地上よりも安い税負担で居住することができるのですが、周囲は完全な観光エリアとなっているため、住民は常に来訪者の目に晒されていることを受忍しなければなりません。

そんな「フィッシャーマンズ・ワーフ」には、狭いエリアに新鮮なシーフードを提供するレストランや土産物屋が密集していて、常に多くの来訪者で賑わいを見せる当地の一大観光スポットです。人気のフィッシュ & チップスを提供する繁盛店には、観光客が長い列を成していたのが印象的でした。

都市の規模の違いこそあれ、水辺の自然環境と住民の多様性を活かしたビクトリア市のインフラの整備と観光振興は大いに刺激を受けるもので、盛岡市の施策展開の参考したいとの思いを強くしました。



【5月18日（日）午後】

○ビクトリア市内視察

＜参加者＞

ービクトリア関係者ー

ビル・マクレディ会長

リタ・マクレディ会長夫人

ー盛岡関係者ー

内館茂市長

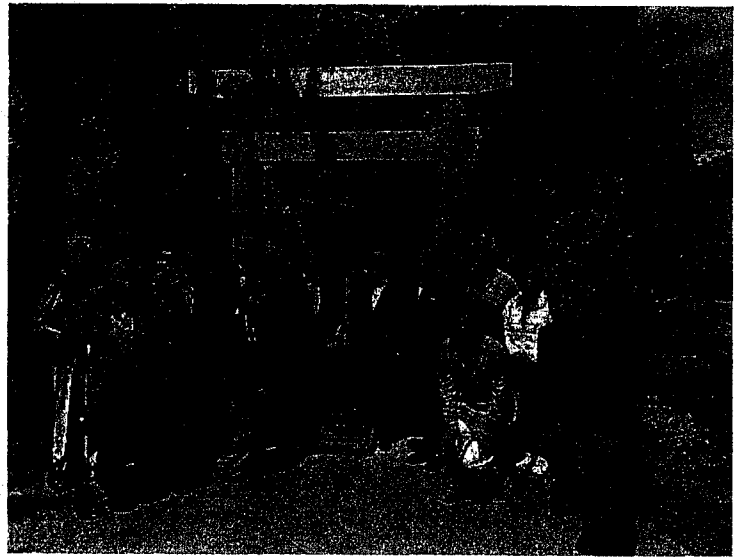
遠藤政幸議長

公式訪問団 5名

実行委員会関係者 4名

盛岡市議団 8名等

田口壮一友好協会理事



＜概要＞

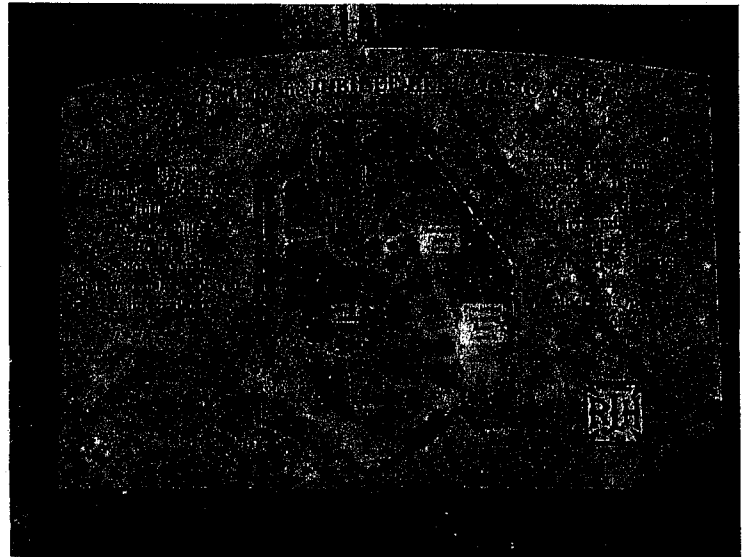
① 友情の鐘

2011年3月の東日本大震災では多くのビクトリア市民の心温まるご支援をいただいております、それに対する深い感謝の思いと真の友情の証として、2015年の姉妹都市30周年を記念して盛岡ビクトリア友好協会の田口ご夫妻と坂下ご夫妻により寄贈されたのが「友情の鐘」です。当時の設置場所はビクトリア市のCENTENNIAL PARKであり、1990年の姉妹都市5周年を記念して設置された「あずまや」に隣接して設置されていましたが、州政府によるターミナル再開発プロジェクトのために移設要請があり、現在は州議事堂にも比較的近くの市民の憩いの場であるQUADRA PARKに設置されています。天然無垢の木材による鳥居のようなデザインの台座につるされており、神社仏閣を思わせる世界平和の祈りの聖地のようにも感じました。両側の柱は盛岡市とビクトリア市を意味し、それを上でつないでいる懸け橋が新渡戸稲造博士による絆であり両市の友情を意味します。盛岡市の中学生がビクトリア市に来た時は必ずここに立ち寄って友情の鐘を鳴らすそうです。

② ロイヤル・ジュビリー病院

姉妹都市友好20周年を迎える2005年には記念事業の一環として病院内に新渡戸稲造記念庭園が誕生しました。新渡戸氏の最後を迎えたジュビリー病院が建物の老朽化に伴い建替えられたことに併せて、敷地内に博士を記念する日本庭園の整備が計画されました。庭園整備にあたっては、資金は盛岡とビクトリアで半分づつ出し合って整備しようと両友好協会が募金に取り組んだほか、市や盛岡市・ビクトリア市姉妹都市提携20周年記念事業実行委員会からの補助金交付などにより、整備資金を調達しています。庭園のデザインは、ビクトリア市の園芸家・園芸療法士ポール・アリソンさんと、盛岡市「豊香園」の造園家藤村孝史さんの共同によるもので、庭園工事の場所が予想以上の岩盤であったこと、電気、水道の配管を全て埋設しなければならなくなったこと等の理由により工事費の大幅増や、工期の延長などが見られた中、藤村さんはビクトリア盛岡友好協会会長ビル・マクレディさん宅にホームステイをしながら日本庭園の造園指導を行いました。庭園は日本庭園の芸術性や様式を取り入れたパウハウススタイルで、面積は約1000㎡です。日本列島をかたどる池、盛岡市を流れる川に似せた三本の小川や橋を配置し

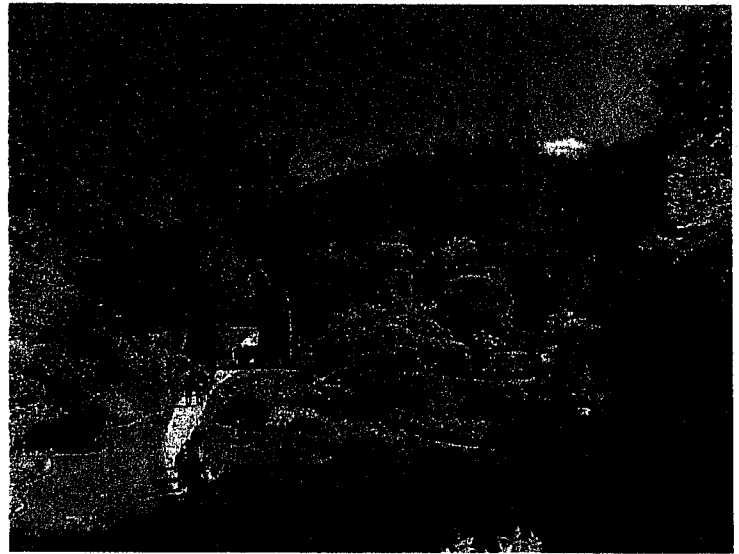
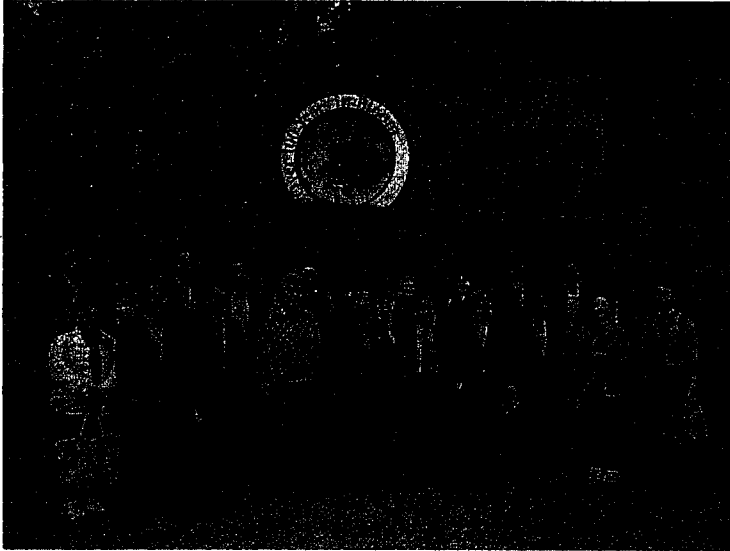
ており、日本列島の盛岡の位置には記念石碑が置かれています。新渡戸氏が好んだ梅や萩、岩手県の木である桐、盛岡市の花のカキツバタなども植えられ、水琴窟を置くなど、音の演出もされています。庭園に隣接して新渡戸ゆかりの手術室や記念礼拝堂もあり、新渡戸稲造博士を偲ぶ貴重な空間となりました。



③ ブッチャートガーデン

<概要>

ビクトリア市内から21 km北に位置し、22万㎡（東京ドーム約5個分）にも及ぶ広大な庭園は、ロバート・ピム・ブッチャート氏が経営するセメント工場へ供給する石灰岩の採石場跡地を美化するために、ジェニー夫人が整地して草花を植えたのが始まりです。1906年に日本人庭師の岸田伊三郎氏により日本庭園が作庭され人気を集めました。1909年からSunkenGardenを整備して1921年に完成し、屋敷を「Benvenuto（歓迎）」と名付け庭園に客を迎え、1920年代には既に年間5万人以上が訪れていました。現在、経営は子孫に引き継がれ、腕の良い庭師の手を借りて素晴らしい庭園が維持されており、年間ほぼ100万人が訪れています。2004年誕生百周年を迎えた時にカナダ国家史跡に指定されました。国内外からの観光客のみならず、地元からも愛される庭園となっており、犬と一緒に散策している方も多く見かけました。



【5月18日(日)夜】

○ビクトリア盛岡友好協会夕食会
於：アラン・ロウ元市長自宅



【5月19日（月）午前】

○ビクトリアデーパレード

<参加者>

内館茂市長

遠藤政幸議長

公式訪問団 5名

実行委員会関係者 4名

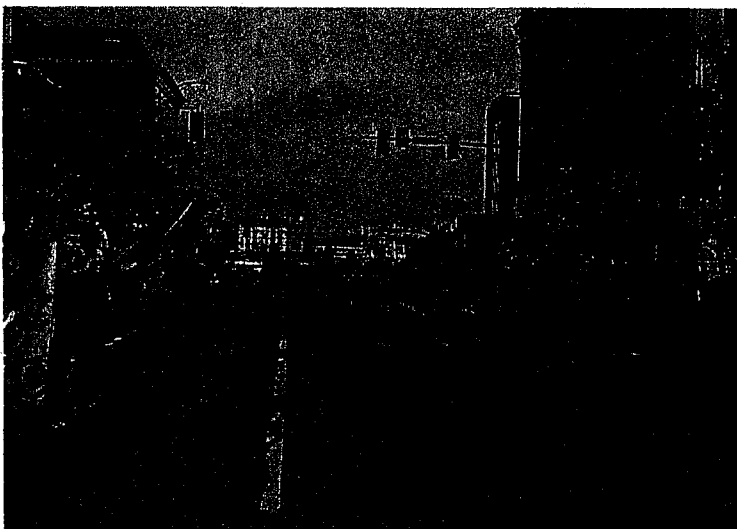
盛岡市議団 8名等

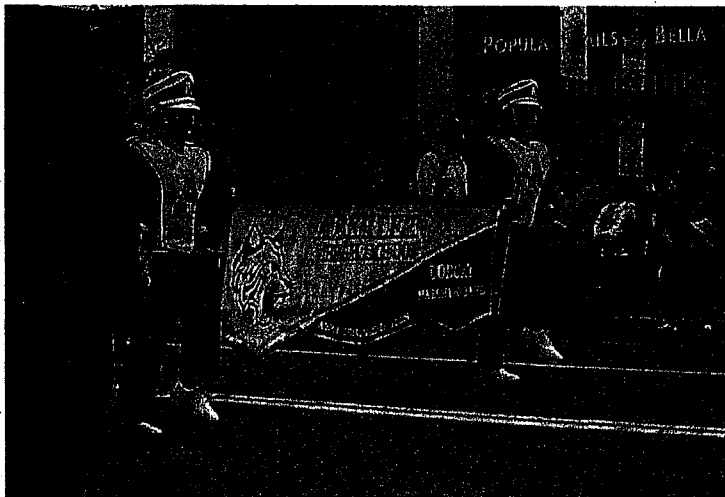
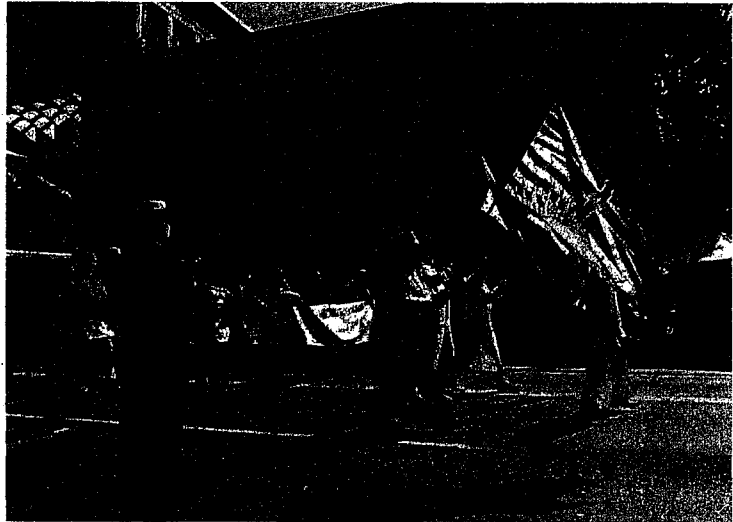
<概要>

ビクトリアデーを祝うパレードも今年で125年目とのことで、歴史あるパレードに招待いただき観覧いたしました。当日は早朝から小雨の混じる肌寒い天候でしたが、パレードが始まる頃には雨も上がり、温かい日差しの下でバラエティーに富んだパフォーマンスが展開される素晴らしいパレードでした。パレードの先頭はシドニー町の書記官を32年間務められたケニー・ポドモア氏で、次に軍事関係者、警察・消防と続き、一般のパレード参加は、マーチングバンドや各国のカルチャーセンター、各種コミュニティグループ、地元企業など、エントリー方式で登録された100以上の団体で、1,000人を超える（報道では数千人）参加があったとのことです。マーチングバンドはアメリカからの参加とのことで、議会敷地内で行われるパフォーマンスを含め、毎年恒例となっている市民の皆さんが楽しみにしているイベントとのことです。

カナダは移民の国であり、各国のカルチャースクールやコミュニティグループが多数あり、民族衣装をまとったの舞踊や音楽、武術の披露などなど、日頃の活動の成果の発表の場にもなっているようです。また、パレード前にはパーキンソン病の啓発行事として1マイルラン&ウォーキングも開催されるなど、チャリティー要素も含まれる内容となっております。

パレードに日本に関連する団体や演舞などは無く非常に残念に思い、機会があれば現地の日本や盛岡に関連する各種団体の皆さんと連携のもとパレードに参加し、ビクトリア市民の皆さんに盛岡市や日本の文化に触れていただき、両市の友好をさらに深めることに通じる参加が望ましいと感じました。





【5月19日（月）午後】

○ビクトリア市内視察

<参加者>

盛岡市議団8名等

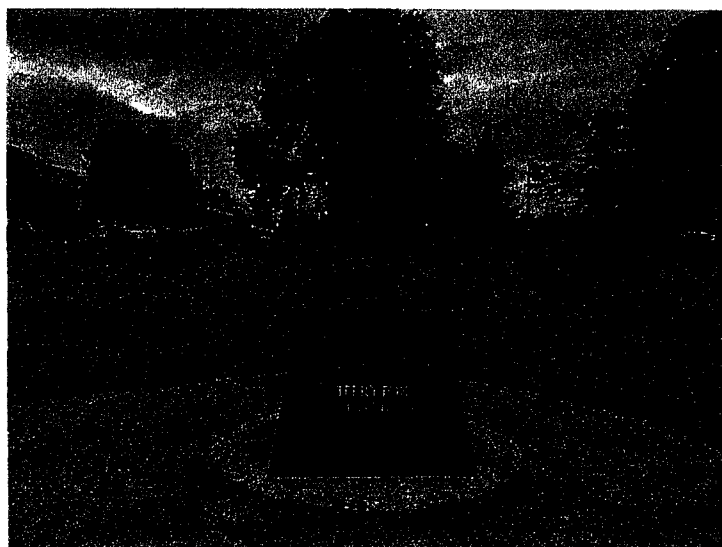
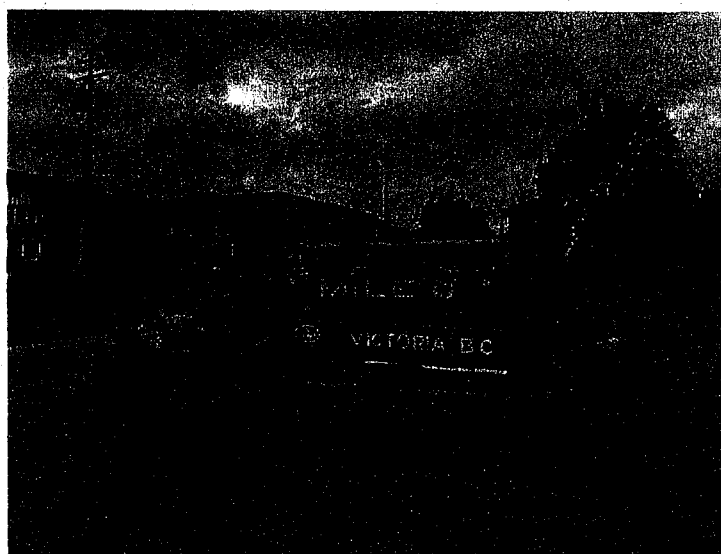
<概要>

ビーコンヒル公園には、日本の方向に向けた「願わくはわれ太平洋の橋とならん」と刻された石碑（後段掲載）が設置されています。その石碑を直に見て触れてみて、歴史を感じ、改めて新渡戸稲造氏が結ぶ盛岡ビクトリアの絆を深めて後世に繋げていかなければならないと感慨深く思いました。（盛岡城跡公園にも、ビクトリア市の方向を向いた同内容を刻印されて石碑があります。）

新渡戸稲造は「英文学を学ぶ目的は」という教授の質問に、「自分は許されるならば、太平洋の橋になりたいと思う。日本の長所を西欧に紹介し、西欧の長所を日本に紹介する橋渡しの役を務めたい。だから英語に精通する必要があります」と答えたといわれています。

その他に、マイル・ゼロの記念碑の他にも、骨肉腫を患いながらもカナダ横断の「希望のマラソン」をした義足のランナー、テリー・フォックスの銅像もありました。テリー・フォックスはニューファウン
ドランド州のセント・ジョンズからマラソンを始め、ビクトリアのマイル・ゼロをゴールにしていまし

たが、オンタリオ州のサンダー・ベイで癌によりマラソンを断念せざるを得ず、その後 22 歳の若さでこの世を去ったとのこと。



【5月19日（月）夜】

○ビクトリア市公式夕食会・調印式

於：ホテルグランドパシフィック

<参加者>

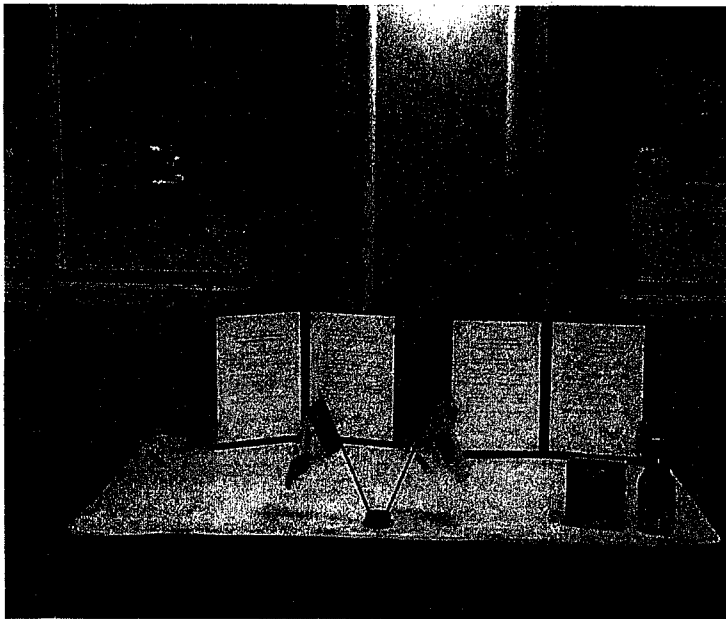
ビクトリア市 - マリアンヌ・アルト市長、市議会議員5名、市役所担当者3名 計9名

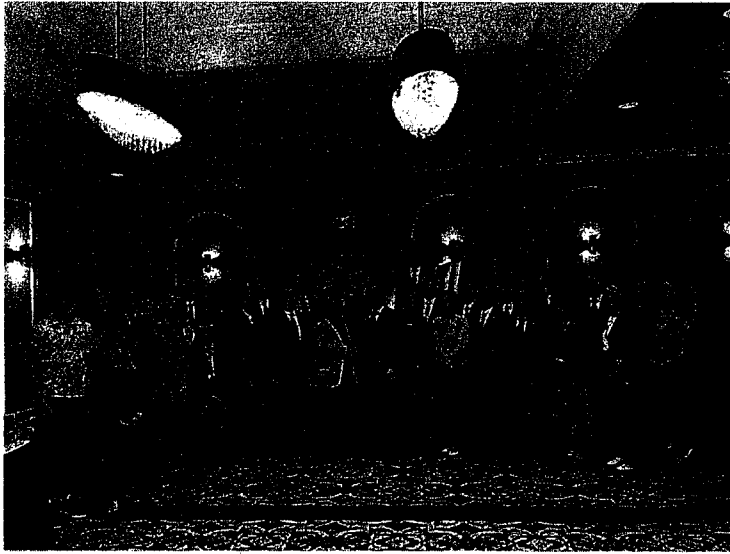
盛岡市 - 内館茂市長、遠藤政幸議長、盛岡市訪問団、市議会議員ほか 計19名

<概要>

ビクトリア市公式夕食会・調印式は、滞在最終日に宿泊先のホテルの一室で行われました。式典では冒頭、内館・アルト両市長が、今後も産業や学校、スポーツなどを通じた交流の促進を約束する盟約書にそれぞれ署名をし、変わらぬ交流の絆を確認しました。内館市長は「姉妹都市となって40年。新渡戸先生のご縁で長く交流できたことを大変うれしく思います。今回初めてビクトリア市を訪れたが、想像以上に美しい街でした。これからも一緒に学び合えると感じました。」と挨拶し、アルト市長からは「(内館市長とは)どちらも市長になり立てということもあり、一日で親しくなれました。40周年を一緒にお祝いできることをとても嬉しく思っています。これからも様々な世代を通じて新たな関係を築いていきたい。」とコメントがありました。

その後記念品の交換(盛岡市からはヘラルボニーのシルクスカーフや藍染め品、Nagasawa Coffee ドリップコーヒーなどを贈呈)が行われたほか、両市議会議員同士で意見交換をする場面もあり、終始和やかな雰囲気にも包まれた会となりました。40年の長きにわたって両市の親交を守り続けてこられた関係者の皆さまに改めて敬意を表するとともに、変わらぬ交流を続けていくと誓った瞬間に立ち会った者として、我々議員もこの先50周年、60周年と交流がさらに深まり、双方の市政発展に資する活動ができるよう尽力していかなければならないと、気持ちを新たにすることができました。





【5月20日(火)朝】

○ビクトリア市ホテルにてマクレディ会長ご夫妻のお見送り



政務活動費支払伝票

| | | | |
|------|---------|-----|-----------|
| 使途項目 | 調査研究費 ✓ | 支出日 | R7.8.29 ✓ |
|------|---------|-----|-----------|

| | | |
|-------------------|--------|---|
| 支出証拠書類の額面金額 | 86,985 | 円 |
| 支出按分率 (※按分が必要な場合) | | |
| 政務活動費支出金額 | 86,985 | 円 |

【支払概要】

7/1~7/4 会派視察に係る交通費及び宿泊費の旅行会社支払い分

【内訳】

- ・ 交通費 (飛行機、新幹線、鉄道) 39,880 円 ✓
- ・ 宿泊費 (3泊) 45,400 円 ✓
- ・ 手数料 1,705 円 ✓

| | |
|---------|--------------------------------|
| 領収書等添付欄 | <input type="checkbox"/> 別紙に添付 |
|---------|--------------------------------|

COPY

D3GRH4Y0V6LSNX8NL401 RS-1137-20250829-0010-2507003


領 収 証 **近畿日本ツーリスト**
2025年08月29日

下記金額正に領収いたしました。


工藤 健一 様 ✓

金額 ¥86,985 ✓

但し: 7/1~7/4 会派視察旅費として ✓



200円



近畿日本ツーリスト株式会社
盛岡支店
支店長 千集 潔

〒020-0866 岩手県盛岡市本町
7-1-1 イオンモール盛岡南2F
TEL 019-907-8505

承認者: [] 発行者: []

注意: 1.金額の訂正したものは無効とします。T020-0866 岩手県盛岡市本町
2.金額の頭部に通貨記号の表示をいたしております。

<お客様用>

インボイス (適格請求書) の発行が必要な場合は、当社取扱い箇所までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

COPY

・ ・ ・ 盛友会 会派視察 行程表 (令和7年7月1日~4日) ・ ・ ・

【7月1日(火)】

盛岡 駅 (8:50) — (はやぶさ10号) — (11:04) 東京 駅
 東京 駅 (11:13) — (東京メトロ・丸の内線) — (11:22) 東京メトロ・後楽園 駅
 東京メトロ・後楽園 駅 (11:22) (徒歩) (11:40) 宿泊 場所
 (※宿泊場所に荷物を預けた後、各自昼食をとり、b-lab集合)
 宿泊 場所 等 (13:00) — (公共交通機関等) — (13:30) 文京区青少年プラザ

●文京区 視察 (13:30~15:00)

〒113-0034 東京都文京区湯島四丁目7-10 b-lab (文京区青少年プラザ)
 文京区議会事務局 様 電話: 03-5803-1312
 ・ピーラボ (b-lab: 文京区青少年プラザ) における取り組みについて
 ・不登校児童・生徒への支援とメタバースの活用について

文京区青少年プラザ (15:00) — (タクシー) — (15:30) 文京区役所

●文京区 視察 (15:30~16:30)

〒112-8555 東京都文京区春日一丁目16-21 文京シビックセンター23階南側
 文京区議会事務局 様 電話: 03-5803-1312
 ・議会制度について

文京区役所 (16:30) — (徒歩) — (16:45) 宿泊 先

≪宿泊場所≫

リッチモンドホテル東京水道橋

〒113-0033 東京都文京区本郷1丁目33-9 電話: 03-5803-2155

【7月2日(水)】

宿泊 場所 (9:15) — (徒歩) — (9:30) 東京メトロ・後楽園 駅
 東京メトロ・後楽園 駅 (9:36) — (東京メトロ・丸の内線) — (9:45) 東京 駅
 東京 駅 (10:03) — (ひかり507号) — (13:19) 西明石 駅
 (昼食・各自新幹線内)
 西明石 駅 (13:27) — (JR山陽本線【快速】) — (13:37) 加古川 駅
 加古川 駅 (13:40) — (加古川市議会様バス) — (14:00) 加古川市

●加古川市 視察 (14:00~16:00)

〒675-8501 兵庫県加古川市加古川町北在家2000 議場棟2階
 加古川市議会事務局 議事総務課 様 電話: 079-427-9303
 ・スマートシティ加古川の取り組みについて
 ・議会制度について

加古川市 (16:00) — (加古川市議会様バス) — (16:15) 宿泊 場所

≪宿泊場所≫

加古川プラザホテル

〒675-0064 兵庫県加古川市加古川町溝之800

【7月3日(木)】

宿泊 場所 (9:30) — (徒歩) — (9:45) 加古川 駅
 加古川 駅 (9:58) — (JR山陽本線【新快速】) — (10:08) 姫路 駅
 姫路 駅 (10:09) — (JR山陽本線【普通】) — (10:28) 相生 駅
 相生 駅 (10:29) — (JR山陽本線【普通】) — (11:38) 岡山 駅
 (各自、岡山駅周辺で昼食)
 岡山 駅 (13:15) — (公共交通機関等) — (13:30) 岡山市役所

・ ・ ・ 盛友会 会派視察 行程表 (令和7年7月1日～4日) ・ ・ ・

●岡山市 視察 (13:30～15:00)
 〒700-8544 岡山県岡山市北区大供一丁目1-1
 岡山市議会議員 政策調査課 様 電話: 086-803-1536
 ・在宅介護総合特区 (AAAシティおかやま) について

岡山市役所 (15:00) — (タクシー) — (15:15) 岡山 駅
 岡山 駅 (15:42) — (マリンライナー43号) — (16:36) 高松 駅
 高松 駅 (16:36) — (徒歩) — (17:00) 宿泊場所

《宿泊場所》

ダイワロイネットホテル高松
 〒760-0029 香川県高松市丸亀町8-23 電話: 087-811-7855

【7月4日 (金)】

宿泊場所 (9:30) — (徒歩) — (10:00) 高松市役所

●高松市 視察 (10:00～11:30)
 〒760-8571 香川県高松市番町一丁目8-15 本庁舎議会棟3階
 高松市議会事務局 総務調査課 様 電話: 087-839-2808
 ・特定用途制限地域の規制内容見直し (線引きの廃止) について

高松市役所 (11:30) — (公共交通機関等) — (12:00) 高松 空港
 (昼食・各自空港内)
 高松 空港 (13:35) — (JAL480便) — (14:50) 羽田 空港
 羽田 空港 第2 T (15:38) — (東京モノレール) — (15:57) 浜松 町 駅
 浜松 町 駅 (16:02) — (JR京浜東北・根岸線【普通】) — (16:09) 東京 駅
 東京 駅 (16:20) — (はやぶさ33号) — (18:33) 盛岡 駅

視 察 等 概 要 書

議員氏名 工藤 健一 ✓

| | |
|------------|--|
| 会派名 | 盛友会 ✓ |
| 実施日 | 令和7年7月1日(火) ✓ |
| 参加者 | 村田芳三、竹田浩久、菊田隆、天沼久純、藤澤由蔵、千葉伸行、櫻裕子、工藤健一、浅沼克人、田山俊悦、小笠原秀夫、佐藤明彦、千葉順子、鈴木真吾、野田尚紀、山崎智樹(以上16名) ✓ |
| 視察先および調査項目 | 東京都文京区 文京区青少年プラザ ・不登校児童生徒への支援とメタバース活用について 東京都 文京区文京シビックセンター23階文京区議会事務局 ✓ ・文京区議会による議会運営の説明 |
| 視察の概要および所感 | <p>【視察の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文京区B-LAB/文京区青少年プラザ 施設見学と説明 ・文京区議会議員との意見交換 <p>【所感】</p> <p>文京区青少年プラザ (b-lab) は、中高生が「自分でいられる場所」として、充実した音楽・ダンス・交流スペースを提供し、スタッフが親身に見守る理想的な居場所となっていました。文化祭やイベント企画など、体験型探究を通じた成長の場として、自主性が尊重されています。音楽スタジオやホールなど施設が非常に充実しており、中高生が夢中でなれる場所だと感じました。</p> <p>スタッフの方々が親身で、子どもたちが安心して過ごせる『第三の居場所』という雰囲気があり、非常に素晴らしい施設でありました。</p> <p>館内のレイアウトは現代的でおしゃれで、本棚など居心地の良い空間づくりが工夫されていて、大変羨ましく思いました。</p> |
| 【添付資料】 | 参加者により共同作成した報告書 |

盛友会 会派視察(令和7年7月1日(火)～4日(金))

| | |
|------|--|
| 日 時 | 令和7年7月1日(火) |
| 場 所 | 東京都文京区 文京区青少年プラザ B-LAB 文京区文京シビックセンター23階南側 文京区議会事務局 |
| 視察項目 | 不登校児童、生徒への支援 議会制度について |

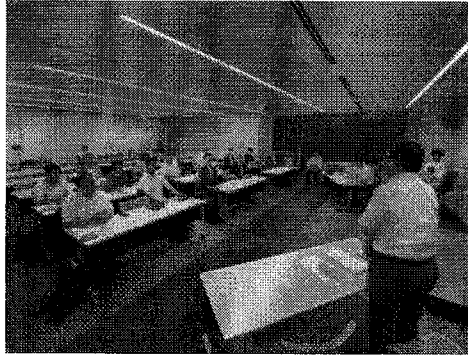
| 視察内容 | |
|---------------|--|
| 【主な内容】 | <p>[担当]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文京区青少年プラザ B-LAB ■■■氏 ・文京区議会事務局 ■■■氏 <p>○文京区では、中高生世代が自由に過ごし、主体的に活動できる「サードプレイス」として、青少年施設「b-lab」を整備している。施設は 2015 年に開設され、教育委員会が主体となり、NPO 法人カタリバと連携しながら運営している。施設整備の背景として、10 年前に総合体育館跡地の空きスペースを活用し教育センターを整備する中で、議会からも「中高生のサードプレイスの必要性」が指摘され、具体化したものである。開設前の 2014 年には、利用者となる中高生を対象に「秘密基地の作り方ワークショップ」を実施し、子どもたち自身が「自分たちにとって都合の良い場所」を考えながら施設づくりに関わったことが大きな特徴である。</p> <p>・施設の特徴</p> <p>(1) 中高生主体の施設運営</p> <p>b-lab では、中高生の「やりたい」を尊重し、主体的な活動を支援する仕組みが整えられている。特に特徴的なのが「ユース館長制度」であり、中高生自身が施設運営に関わり、意見や要望を出しながら施設のあり方を決めている。現在、ユース館長は 10 名が活動しており、職員とともに施設づくりを進めている。</p> <p>(2) 自主企画の活発な実施</p> <p>中高生が自ら企画するイベントやプロジェクトが活発に行われている。</p> <p>年間自主企画: 104 件 サークル数: 9 団体 サークルメンバー: 約 90 人 企画は学年を問わず参加でき、音楽イベントなどを通して他者を巻き込みながら実施されている。こうした活動を通じて、「自分の好きなことが誰かの喜びにつながる」という経験が生まれている点が重要である。</p> <p>(3) 年間利用状況</p> <p>年間延べ来館者数は 33,146 人 に達しており、中高生の居場所として高い需要があることが示されている。この施設は単なる余暇施設ではなく、中高生の声を反映しながら「やりたいことを実現できる社会インフラ」として機能しているとの説明があった。</p> <p>運営体制と予算</p> <p>運営主体 文京区教育委員会 NPO 法人カタリバ(運営受託) 施設立ち上げの際、教育委員会とカタリバの担当者が理念を共有し、プロポーザルによりカタリバが運営を受託した。</p> |

・予算規模

年間予算は約 1,000 万円程度と説明があった。

・今後の展開

現在は主に区内中高生の居場所として活用されているが、今後は地域の枠を越えた探究活動など、より広い連携も検討されている。また、中高生の活動は施設内にとどまらず、社会や地域と接点を持つ形で広がる可能性があるとのことであった。



○文京区議会による議会運営の説明

文京区側からは、主に AI を活用したリアルタイム字幕システムと、決算審査特別委員会の運営について説明がありました。

リアルタイム字幕システムの導入

AI を活用した文字起こしシステムを導入しており、昨年度の本会議に続き、今年度からは全委員会で導入されています。これは「文京区手話言語条例」の制定を受けた取り組みで、インターネット中継の生配信映像にもこの字幕が表示されるようになっています。

・決算審査特別委員会の構成と日程

毎年 9 月の定例会初日に設置され、委員数は各会派の所属議員数に応じて割り当てられます(昨年度は 18 名)日程は合計 8 日間で、最初の 2 日間で会計管理者による概要説明と各会派による「総括質疑」を行い、その後、各款別の「内容審査」に移ります。

審査の方法と持ち時間

分科会には分けず、委員全員がすべての決算内容を審査するスタイルをとっています。委員には持ち時間が割り振られており、令和 6 年度は質問と答弁を合わせて 1 人 95 分(副委員長はその半分)と設定されています。

・視察の実施

予算執行の効果を確認するため、前年度に新設・改修された施設(公園や育成室など)を視察します。18 人の委員を 3 班に分け、班ごとに 2 箇所を視察し、その結果を区の理事者に報告します。

・予算への連動

決算の評価を次年度の予算に直接連動させる具体的な仕組みはありませんが、各議員が過去の指摘事項などを踏まえて質疑を行うことで、実質的な連動を図っています。

・質問と回答

1. 決算審査における「視察」について

質問:決算審査の中で視察を行う効果や課題は何か。

回答:1年間に区が行った政策の成果(新しい学校、道路、再整備された公園など)を目に見える形で確認するために行っています。特に1人会派の議員にとっては、他会派の議員と一緒に視察することで、職員への質問や議論がしやすくなるというメリットもあります。

2. 委員会のスケジュール管理について

質問:常任委員会の議案審議と決算審査が重なる時期の運営はどうなっているのか。

回答:9月の決算時期は、通常の委員会を1日(午前・午後)に拡大し、通常の議案審査と決算審査をまとめて行います。必要であれば夜遅くまで審議が続くこともあります。

3. 新人議員へのサポート(議員の資質向上)について

質問:経験の浅い1期目の議員が、決算の評価や質疑を適切に行うためのアプローチはあるか。

回答:議会全体での勉強会はありませんが、各会派内で勉強会を実施しています。例えば自民党では、予算書・決算書をもとにベテラン議員が過去の経緯や専門知識(例:温泉の入湯税に関わる歴史など)を新人に共有し、担当を割り振って質疑に臨んでいます。

4. 通年議会と専決処分の関係について

質問:通年議会を導入することで、区長の専決処分は減ったのか。

回答:間違いなく減っています。通年議会では、定例会と定例会の間の月の25日に会議を開くスケジュールを組んでおり、タイムリーな報告や議決が可能なため、専決処分をさせない体制が整っています

5. 委員長報告の作成について

質問:決算審査の締めくりとなる委員長報告は、誰がどのように作成しているのか

回答:6日間の内容審査で出された各会派の意見や要望をまとめ、委員長が作成します。実際には議会事務局が案を作成する部分も多いですが、委員長が内容を精査し、最終的に本会議で1時間ほどかけて報告を行います

6. 総括質疑の形式と重複への対応について

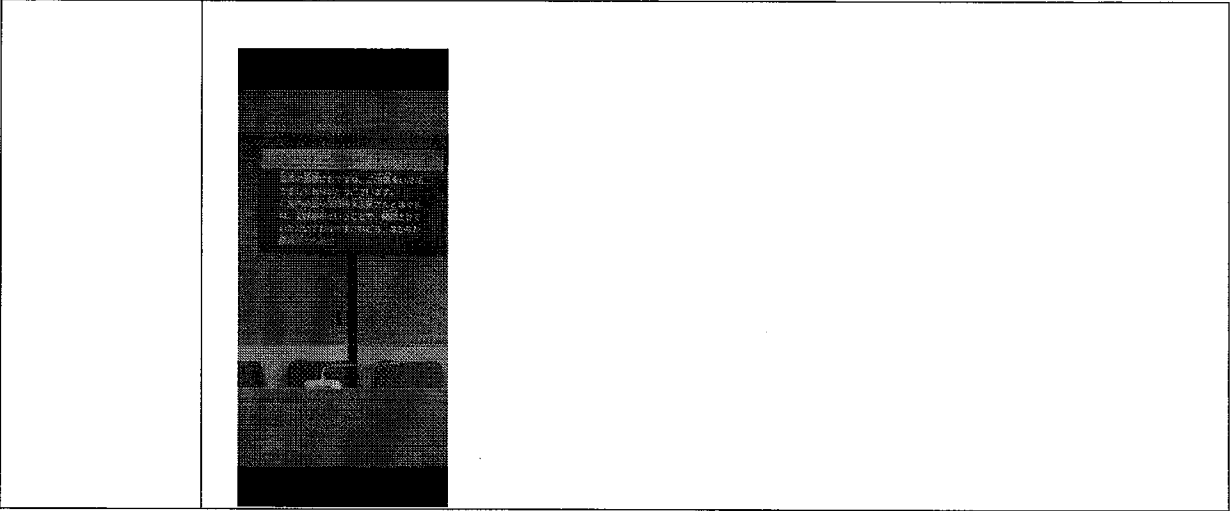
質問:総括質疑は事前に通告するのか、また会派間で質問が被った場合はどうするのか。

回答:質問内容は事前に理事者(区側)に渡しており、当日には答弁が用意されています。会派間の調整は行わないため、質問が被ってもそのまま行い、同じ答弁が繰り返されることもあります。

7. 請願・陳情の取り扱いについて

質問:請願者や陳情者が直接説明する機会はあるのか

回答:文京区では、提出者が直接説明する機会は設けていません。請願については「紹介議員」が説明の責任を持つべきという考え方で運営されており、陳情については全議員への配布にとどめ、委員会付託はしていません。



視 察 等 概 要 書

議員氏名 工藤 健一

| | |
|---------------|---|
| 会派名 | 盛友会 |
| 実施日 | 令和7年7月2日(水) |
| 参加者 | 村田芳三、竹田浩久、菊田隆、天沼久純、藤澤由蔵、千葉伸行、櫻裕子、工藤健一、浅沼克人、田山俊悦、小笠原秀夫、佐藤明彦、千葉順子、鈴木真吾、野田尚紀、山崎智樹(以上16名) |
| 視察先および調査項目 | 兵庫県加古川市 ・スマートシティ加古川の取り組みについて ・議会制度について |
| 視察の概要および所感 | <p>【視察の概要】</p> <p>① デジタル技術を用いた主な取組とスマートシティのきっかけ ② Digidim ③ 加古川市議会の予算決算概要</p> <p>【対応者】 加古川市企画部デジタル改革推進課 ・スマートシティ推進担当副課長兼新しい働き方推進担当副課長 陰山大輔 氏 ・スマートシティ・DX推進係 ████████ 氏</p> <p>【所感】 盛岡市でも取り組んでいるオープンデータの提供であるが、やはり加古川市でも次の段階に行くきっかけ、市民の高度活用へのステップがはっきり見えてこない状況である。しかし、活用事例や活用アプリの提供などにより活用しやすい環境づくりは、当市においても多いに参考にできるものと感じた。 防犯見守りカメラの普及などの取り組みは、市民の安全安心に寄与でき、当市でも取り組んでいるものであるが、大いに参考になると感じた。</p> |
| 【添付資料】 | 参加者により共同作成した報告書 |

盛友会 会派視察(令和7年7月1日(火)~4日(金))

| | |
|------|-------------------|
| 日 時 | 令和7年7月2日(水) |
| 場 所 | 兵庫県加古川市 |
| 視察項目 | スマートシティ加古川の取組について |

| 視察内容 | |
|--------|---|
| 【主な内容】 | <p>●対応者</p> <p>加古川市企画部デジタル改革推進課</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマートシティ推進担当副課長兼新しい働き方推進担当副課長 陰山大輔 氏 ・スマートシティ・DX推進係 XXXXXXXXXX 氏 <p>1 加古川市の概要</p> <p>加古川市(かこがわし)は、播磨灘に注ぐ兵庫県最大の一級河川「加古川」の下流に位置し、水の恵みを受けて発展してきた。古代から街道の宿場町として発展し、現在も京阪神などへのアクセスに優れている。</p> <p>市南部では市街地や商業地が賑わいを見せ、沿岸部には工業地帯が広がり、北部では四季折々の美しい自然が街を彩る。</p> <p>2 スマートシティ加古川の取組について</p> <p>①デジタル技術を用いた主な取り組みとスマートシティのきっかけ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見守りカメラ、見守りサービス ・Decidm[デシディム]の導入 ・オンライン申請などの窓口業務改革 ・地上デジタル放送波を用いた災害伝達手段 ・GIGAスクール(各教室ごとの光回線、地域BWA、オンライン英会話など) ・ワンコイン浸水センサを用いた防災対策 <p>刑法犯認知件数が多く、小学生が刺殺された事件・河川敷の女性殺害遺棄の事件をきっかけにし、必然的に導入の経緯に繋がった。市長自ら各地区のオープンミーティング開催時に必要性を直接市民に訴え。カメラにおいては効果検証も行なっている。</p> <p>②Decidm</p> <p>地域の未来について意見を出し合い、議論するためのオンラインツール</p> <p>バロセロナを参考にしたスマートシティ構想をもとにしているが、デジタル技術を導入することがゴールではなく、課題解決を目的としていく。</p> <p>特産品における「靴下」も加古川東高等学校の生徒との協働でポスター制作や広告を制作、産業振興課と連携して現在も取り組んでいる。</p> |

③議会制度について

常任委員会における予算・決算審査の流れや所要時間、質疑時間回数の制限有無、特別委員会を持たず常任委員会で調査研究を行うことや現状の課題について説明を受けた。

[質疑]

・Decidmを導入することにより、間に入る役割の議員は必要なくなるのではないか

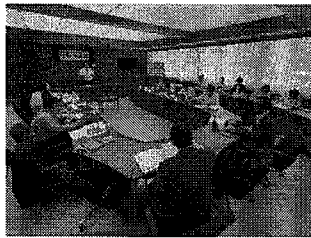
→他の視察先にも同様の質問を受けるが、議員とは他の役割であり住み分けを明確にできる。議員とは別の視点の意見集約となり、一つのツールでしかない。

・導入予算や展開は？

→国内初の導入ということで他都市よりも安く展開している。他都市での苦労している話を聞くが、周知・ターゲットは高校生、大学生といった若い人にまちづくりを考えていただくというポイント。オフラインのワークショップにて紹介を行っている。

・アイデアを募集するのはどういった部署が使用しているか？

→職員に対する理解が現状の課題。総合計画、川まちづくり、駅前開発をテーマとして産業振興部が活用している。



視察等概要書

議員氏名 工藤 健一

| | |
|------------|--|
| 会派名 | 盛友会 |
| 実施日 | 令和7年7月3日(木) |
| 参加者 | 村田芳三、竹田浩久、菊田隆、天沼久純、藤澤由蔵、千葉伸行、櫻裕子、工藤健一、浅沼克人、田山俊悦、小笠原秀夫、佐藤明彦、千葉順子、鈴木真吾、山崎智樹、野田尚紀(以上16名) |
| 視察先および調査項目 | 岡山県岡山市 岡山型持続可能な社会経済モデル構築総合特区(在宅介護総合特区) |
| 視察の概要および所感 | <p>【視察の概要】</p> <p>岡山型持続可能な社会経済モデル構築総合特区 ～AAA(トリプルエー)シティ岡山の推進～</p> <p>【対応者】</p> <p>岡山市保健福祉局保健福祉部 ・医療政策推進課医療福祉戦略室 室長 ████████ 氏 ・保健福祉局医療政策推進課医療福祉戦略室 ████████ 氏</p> <p>【所感】</p> <p>主な事業としては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ADL維持等加算：介護事業所の取り組みを評価する制度の推進。 ・医療法人の配食サービス：医療法人による高齢者向け配食の規制緩和。 ・介護機器の貸与：最先端介護機器の貸与モデル事業の実証。 ・高齢者活躍推進(ハタラク)：有償ボランティアなど、就労的な社会参加の促進。 <p>などありますが、現状としては、第2期を経て、第3期(2023～2027年)に入っており、高齢者の見守り推進やデイサービスの送迎柔軟化、小多機事業所での訪問看護・リハビリの実施などを提案している。</p> <p>目的としては、介護ニーズへの対応だけでなく、高齢者が「現役」として活躍できる社会を目指している。</p> <p>医療・介護・生活支援を一体的に提供し、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる仕組みを構築している点で、大変先進的な取組であると感じ、当市にも大いに参考になるものと感じた。</p> |
| 【添付資料】 | 参加者により共同作成した報告書 |

盛友会 会派視察(令和 7 年 7 月1日(火)～4日(金))

| | |
|------|----------------------------------|
| 日 時 | 令和 7 年 7 月 3 日 (木) |
| 場 所 | 岡山県岡山市 |
| 視察項目 | 岡山型持続可能な社会経済モデル構築総合特区 (在宅介護総合特区) |

| 視察内容 | |
|---------------|---|
| 【主な内容】 | <p>事業の概要</p> <p>平成 25 年 2 月から全国で唯一の在宅介護に焦点を当てた総合特区して実施。</p> <p>○平成 25 年 2 月指定 愛称「AAA (トリプルエー) シティ岡山」</p> <p>○コンセプト「高齢者、介護が必要になっても住み慣れた地域で安心して暮らすことができる社会の構築」</p> <p style="padding-left: 20px;">＝自立支援に重点を置いたケアを推進し、高齢者の在宅生活維持を支援 (在宅介護特区)</p> <p>【対応者】</p> <p>岡山市保健福祉局保健福祉部 医療政策推進課医療福祉戦略室 室長 XXXXXXXXXX 氏</p> <p>保健福祉局医療政策推進課医療福祉戦略室 XXXXXXXXXX 氏</p> <p>1 総合特区事業</p> <p>① 最先端介護機器貸与モデル事業</p> <p>福祉用具貸与の対象になっていない介護機器を一割の自己負担で貸与。 貸与機器は全国公募で選定。各受託業者が効果検証、市はその結果を基に国に福祉用具貸与の種目追加等を要望 (これまで 16 機器採用)</p> <p>② 訪問介護インセンティブ事業</p> <p>市が事業所に無償で派遣する専門職が、訪問介護員と利用者宅に同行訪問して実際に利用者の状態像を確認し、訪問介護員に対して利用者の「状態維持・改善」に繋がる助言を行う。事業に取り組んだ事業者のうち、特に改善度の高い上位 10 事業所を市長から表彰状と奨励金 (10 万円) を交付。</p> <p>③ ケアマネインセンティブ事業</p> <p>専門職と同行訪問し、市が設定した「評価指標」を一定程度達成することで、指定達成事業所となり、市から表彰状を授与。特に改善度の高い上位 10 事業所に奨励金 (10 万円) を交付。</p> <p>④ 高齢者活躍推進事業</p> <p>要介護高齢者が、通所介護事業所の介護保険サービスを通して、地域を舞台とした就労的社会参加活動「ハタラク」を実施。</p> <p>モデル事業者 11 事業所 小売店敷地内の草抜き、町工場の内職、雑貨の政策・販売、スポーツ蔵俱の鏡拭き</p> <p>2 質疑・意見交換</p> |

- ① 訪問介護の報酬改定について、岡山市の見解は？
デイの空き時間にヘルパーが兼務できるような改正を望む。国は、令和9年度改正を目指して検討中。
- ② 「ハタラク」の就労形態は？
謝礼ではなく、有償ボランティアの位置づけ。
- ③ 特区を受け入れる経緯
厚労省から出向者を受け入れ（厚労省との人事交流）
医療・介護の資源が多い。（通所介護事業所数：政令市2位）
地域包括ケアの先進地域
また、西日本の医療拠点都市としての役割もある。
- ④ 「ハタラク」の効果検証
大阪大、日本総研、岡山市と効果検証

3 まとめ

市民ニーズの高い、在宅介護に特化した特区は、全国を牽引する事業であり、モデル事業に留まらず、全国展開を早急に取り組んでほしいと思える事業であった。

また、厚生労働省との人事交流により、国の情報をいち早く収集し、密接に連携を図りながら事業展開を行っており、盛岡市としては、国との関係構築に加え、特区実施自治体と関係構築することも有益であると学んだ。



視察等概要書

議員氏名 工藤 健一 /

| | |
|----------------|--|
| 会 派 名 | 盛友会 / |
| 実 施 日 | 令和7年7月4日(金) 9:30~11:00 / |
| 参 加 者 | 村田芳三、菊田隆、天沼久純、竹田浩久、藤澤由蔵、千葉伸行、櫻裕子、工藤健一、浅沼克人、田山俊悦、小笠原秀夫、佐藤明彦、野田尚紀、千葉順子、山崎智樹、鈴木真吾 計 16名 / |
| 視察先および 調査項目 | 香川県高松市 / 高松市のまちづくり～多核連携型コンパクト・シティ～について |
| 視察の概要 および所感 | <p>【概要】</p> <p>高松市は、モータリゼーションの進展等に伴い、郊外部への人口移動が起こり、市街化調整区域を越えて都市計画区域外の地域において人口が増加してきた結果、市街化調整区域がドーナツ状に取り残されるといふびつな土地利用形態が形成された。今後の背景として、人口減少や大規模プロジェクトも予定されておらず、市街地の拡大の可能性も小さいと考えられるため、平成16年5月に香川県全域で線引きを廃止するに至っている。</p> <p>今回の視察では、線引き廃止による影響（メリット・デメリット）など、高松市として今後のどのようなまちづくりを目指すのか研修を行った。</p> <p>【所感】</p> <p>高松市の多核連携型コンパクト・エコシティは、都市の利便性と、地方都市特有の「広がり」のバランスを絶妙に模索する、地方型コンパクトシティの先進的なモデルと考えます。「5km圏内」という明確な目標や、JR高松駅周辺の再開発（TAKAMATSU ORNEなど）と郊外の連携が、実効性を持って進むかどうか、今後の持続可能なまちづくりの評価を左右することと思いました。従来の線引き制度に依存しないまちづくりは、民間投資の促進や居住誘導の選択肢拡大に寄与する可能性が大きいと思いました。</p> |
| 【添付資料】 | 参加者により共同作成した報告書 |

盛友会会派視察(高松市)

| | |
|------|---|
| 日 時 | 令和7年7月4日(金) 9:30~11:00 |
| 場 所 | 高松市役所 |
| 視察項目 | 高松市のまちづくり～多核連携型コンパクト・シティ～ |
| 対応者 | 高松市都市整備局都市計画課 課長 正本 幸生 " 計画係 係長 XXXXXXXXXX |

| 視察内容 | |
|--------|---|
| 【視察内容】 | <p>1 多核連携型コンパクト・シティのまちづくりについて</p> <p>(1) 線引き廃止の経緯と特定用途制限地域の規制内容見直しについて説明</p> <p>平成16年に線引きを廃止した主な理由として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ①都市圏としての健全な発展の阻害 (市街化調整区域がドーナツ状に取り残される状況) ②人口減少の見通し ③大規模プロジェクトの収束 <p>が主な理由である。</p> <p>(2) 線引き廃止後のまちづくり</p> <p>高松市は「高く連携型コンパクトシティ」を目指し、17の集約拠点への緩やかな都市機能の集約と公共交通網の再構築を進めています。また、用途白地地域に特定用途制限地域を導入し、大型店舗や高層マンションなどの立地を規制している。</p> <p>令和2年には、郊外部のロードサイドに複数の店舗が立地する「レンタル型店舗」をコントロールするため、道路条件に応じた店舗規模の規制強化を行なった。同時に、開発許可基準の見直しも実施し、居住誘導区域以外の区域における宅地開発の抑制も図っている。</p> <p>(3) 線引き廃止の影響</p> <p>線引き廃止の影響として、地価の低下や宅地化の進行が見られる一方、人口の受け皿になっているという側面もある。</p> <p>都市計画の観点からは都市のコントロールが難しくなっているものの、地域経済や近隣都市との関係も踏まえた総合的な分析が必要との見解があった。</p> <p>(4) 質疑応答</p> <p>Q1 農業振興地域との関係、いわゆる農振法での農用地との関係は</p> |

どのようにんっているのか。

A1 農地法の規制は線引き廃止後も変わらず、開発を行う場合は農業委員会との事前協議を経て農地転用の手続きを行う必要がある。

Q2 香川県が主導で線引き廃止をおこなったのか。

A2 平成 12 年度都市計画法の一部改正に伴い、阪出市が発起人となり働きかけを行い、機運が高まったことで、県の方で本構想検討委員会を立ち上げ、合わせて 6 回ぐらい検討委員会を重ねた経緯である。

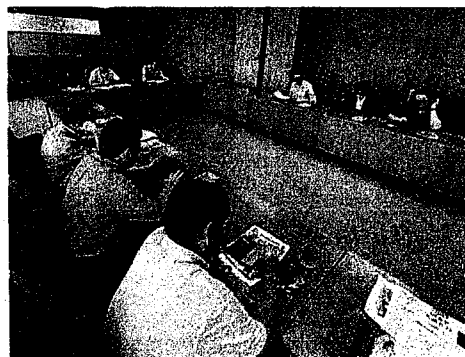
Q3 上下水道やガスなどのインフラ整備はどのようになっているのか。

A4 水道はほとんどの地域に整備はされているが、下水道は用途地域のみが整備区域であるため、それ以外は浄化槽となっている。

また、電気やガスは民間企業が必要なところに整備していく形となっている。

Q5 公共交通の再編については

A5 高松市ではバスの再編や新駅の設置、交通結節点の整備を進めている。郊外からのバスを交通結節点で乗り換えさせる形で公共交通の促進を図っており、バスがない地域にはデマンドバスやタクシーを活用した対策を講じている。 など



様式第 6 号

政務活動費支出簿

| | |
|------|-----|
| 使途項目 | 研修費 |
|------|-----|

| 支出年月日 | 支出金額 | 摘 要 | 備 考 |
|------------|----------|----------------------|-----|
| R7. 8. 15 | 7,000 円 | 令和 7 年度市政調査会臨時研修会参加費 | |
| R7. 10. 16 | 6,000 円 | 令和 7 年度市政調査会臨時研修会参加費 | |
| R8. 1. 16 | 7,000 円 | 令和 7 年度市政調査会拠出金 | |
| | 円 | | |
| | 円 | | |
| | 円 | | |
| | 円 | | |
| | 円 | | |
| | 円 | | |
| | 円 | | |
| | 円 | | |
| | 円 | | |
| | 円 | | |
| | 円 | | |
| | 円 | | |
| | 円 | | |
| 合 計 | 20,000 円 | | |

政務活動費支払伝票

| | | | |
|------|---------|-----|---------------|
| 使途項目 | 研修費 / / | 支出日 | R7. 8. 15 / / |
|------|---------|-----|---------------|

| | |
|--|---------|
| 支払証拠書類の額面金額 | 7,000 円 |
| 支払按分率 (※按分が必要な場合) | |
| 政務活動費支出金額 | 7,000 円 |
| 【支払概要】 令和7年度市政調査会臨時研修会 (ファシリテーション研修) 参加費 | |

| | |
|---------|--------------------------------|
| 領収書等添付欄 | <input type="checkbox"/> 別紙に添付 |
|---------|--------------------------------|

領 収 書

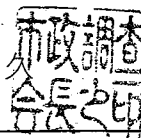
工 藤 健 一 様

一金 7,000 円 也

令和7年度市政調査会臨時研修会 (ファシリテーション研修) 参加費として、上記のとおり受領しました。

令和7年8月15日 / /

盛岡市市政調査会 会長 竹 田 浩



政務活動費支払伝票

| | | | |
|------|-----|-----|----------|
| 使途項目 | 研修費 | 支出日 | R7.10.16 |
|------|-----|-----|----------|

| | |
|--|---------|
| 支払証拠書類の額面金額 | 6,000 円 |
| 支払按分率 (※按分が必要な場合) | |
| 政務活動費支出金額 | 6,000 円 |
| 【支払概要】 令和7年度市政調査会臨時研修会 (盛岡市・宮古市議会議員交流会) 参加費 | |

| | |
|---------|--------------------------------|
| 領収書等添付欄 | <input type="checkbox"/> 別紙に添付 |
|---------|--------------------------------|

領 収 書

工 藤 健 一 様

— 金 6,000 円 也

令和7年度市政調査会臨時研修会 (盛岡市・宮古市議会議員交流会) 研修会参加費として、上記のとおり受領しました。

令和7年10月16日

盛岡市市政調査会 会長 遠 藤 政 幸




様式第7号

政務活動費支払伝票

| | | | |
|------|-----|-----|---------|
| 使途項目 | 研修費 | 支出日 | R8.1.16 |
|------|-----|-----|---------|

| | |
|--------------------|---------|
| 支払証拠書類の額面金額 | 7,000 円 |
| 支払按分率 (※按分が必要な場合) | |
| 政務活動費支出金額 | 7,000 円 |
| 【支払概要】 市政調査会拠出金 | |

| | |
|---------|--------------------------------|
| 領収書等添付欄 | <input type="checkbox"/> 別紙に添付 |
|---------|--------------------------------|

| | |
|--------------------------------|---|
| 領 収 書 | |
| 工藤 健一 様 | |
| 一金 7,000円 也 | |
| 令和7年度市政調査会拠出金として、上記のとおり受領しました。 | |
| 令和8年1月16日 | |
| 盛岡市市政調査会 会長 遠藤 政幸 |  |